



ひだまり



日光市立鬼怒川小学校

保健だより 5月号

きれいに手を
洗おう！

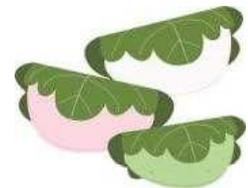
すがすがしい風が、若葉や花のすてきな香りを運んでくれます。田んぼには水が張られ、植えたばかりの苗が風に揺られて木々の緑も美しく、気持ちのよい季節になりました。

昼間は夏のように暑くても、朝晩はまだまだ肌寒いのもこの季節です。昼間汗をかき

ながら長袖を着ている子を見かけます。薄いパーカー等脱ぎ着のしやすい服があると便利かもしれませんね。この時期は、衣服の調節を学ぶのにとってもよい季節です。親が毎日着ていく服を決めてしまっていないか？ 「自分で考えて決める」ことは小さい頃からの積み重ねです。この力が将来「自分の健康は自分で守る力」につながっていくのではないかと考えています。



5月のつばき



「お家で鯉のぼり上げた？」
「上げてないなあ～」
「ベランダに上げてある！」
「保育園の時みんなで作って上げたよ」

5月5日は子どもの日。端午の節句でした。4月に近所で久しぶりに大きな鯉のぼりが上がっているのを見て、子どもたちに鯉のぼりのことを聞いてみたら、左記のような

返事が返ってきました。我が家に男の子が誕生した時、義父が張り切って庭に大きな鯉のぼりを上げてくれたことを思い出しましたが、最近は昔のような見事な鯉のぼりに出会うことが、少なくなったように感じます。

生命力の強い鯉をのぼりにして、子どもの健やかな成長を願って上げたとき、江戸時代から続く風習です。子どもの健康や成長を願うのは昔も今も同じですね。

端午の節句になぜ鯉のぼりを上げるようになったのかを子どもたちに教え、「あなたの成長を周りの人みんなが大切に見守っているんだよ」と伝えて欲しいと、鯉のぼりを見ながら思いました。



視力検査の結果 1.0 未満の割合

学 年	下学年	上学年	計
視力検査	22.2%	38.9%	28.9%



4月に実施した視力検査の結果です。子どもたちの視力低下は全国的にも年々進んでおり、1.0未満の児童は約3割を越え健康課題のひとつとなっています。

本校でも同様です。先日は、片方でも1.0「A」がでなかった子に、受診を勧める通知を配布しました。学校での検査はスクリーニングという点をご理解いただき、通知があった場合は是非受診をお願いいたします。視力が低い場合は、無理をせず自分に合ったメガネをかけることも大切です。早い時期に眼科を受診して相談されますよう、お願いいたします。

4月から行っている健康診断の結果は、再検査が必要な児童にはその都度連絡させていただいてます。健康診断全体の結果は、すべて終了した7月上旬には各家庭へお知らせする予定でありますが、それ以前に何か心配な事等ありましたら、担任又は大島までご連絡ください。

おにごっこやドッジボール、体育や外遊びで汗をかく季節になりました。そこで、次の点についてご家庭でもご協力をお願いいたします。

毎日きれいなハンカチを持ってきましょう。

清潔に過ごしましょう！

毎日お風呂に入りましょう。

つめは短くしておきましょう。

清潔な下着を身につけましょう。

こまめに手を洗いましょう。



外遊びをした後などは、子どもたちは大人以上に汗をかきます。これからの季節、ハンカチ以外にもハンドタオル等を持たせていただくと、汗がしっかり拭けて気持ちよく過ごせると思います。